


5歳児クラス 5月 第2回 「おこだでませんように」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本を提示し「どうしてこんな顔（表情）になったんだろう？何があったのかな？」表紙の主人公の表情を見ながら問い掛け、シシアターに繋げる。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	保育士の役割	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①主人公の心情に合わせ、声の出し方を工夫する。 ②主人公の「心の中」の思いを感じとれるように工夫して読む。 ③「七夕」の伝承神話について、簡単に子ども達に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に発言する。 	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	ことば	ぼくの気持ちを場面を見て言葉で表現しようとする	
設問		絵本の場面を見ながら、ぼくの気持ち（心情）を話しあいましょう		
つなぎ			<ul style="list-style-type: none"> 講：「願いが叶ってよかったね」 	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> 講：「男の子はどうして短冊に『おこだでませんように・・・』って書いたんだっけ？」絵本で場面を出して、みんなで話し合う。 「みんなはおうちの人に怒られたことある？」「その時、どんな気持ちになったかな？」など身近なことに置き換えると話しやすい場合もある。 主人公の「心の中」の揺れ動く思いを感じ取れるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット)
				保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 個々の子どもの言葉や声を聞く。 	
活動②	ねらい	描く	嬉しい時の顔を描くことが出来る	
設問		あなたが嬉しかった時のことを思い出して、その顔をクレヨンで描きましょう		
つなぎ			<ul style="list-style-type: none"> 保：「嬉しいな！嬉しいな！」と、嬉しそうに登場。 	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> 講：「先生どうしたの？」 保：「昨日すごく嬉しいことがあってね…だから、こんな顔になっちゃうの！」 子ども達にも嬉しい時はどんな時か聞き「そんな時は、どんな顔になるかやってみよう」で、嬉しい顔をしたり、先生やお友達の嬉しい顔を見る。 鏡を配布して今度は自分の顔（いろいろな表情やいろいろな角度）を見る。 講：「先生、すごくいい顔してるから、その顔描いてあげるね」等で嬉しい顔を描く。（描き方見本となるように） 講：「皆も自分の嬉しい顔を描いてみよう」 プリントを配布し、クレヨンの準備して鏡を見ながら自分の顔を描く。 	<ul style="list-style-type: none"> P1 仕様書 笑顔の見本の絵鏡 ★クレヨン
				保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 笑顔で登場 嬉しい顔のモデル プリント配布 鏡配布 絵が描けない子の補助 称賛 	
		【仕様書】	<p>形にこだわらず、自由にのびのびと描くことが大切ですが、もし「どうやって描いたらいいのか、わからない。」と迷っている子どもがいた場合、仕様書を参考にして声を掛けてみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 皆が描いたら、展览会や発表会等で称賛する。 	

数チャレ	ねらい	時計を読む	時計に興味を持ち、時計の読み方を知る	教材
		設定	針を動かして時刻を合わせましょう	時計
活動内容		時計を使って、0時30分を確認する。(2時30分、11時30分など) ※時計は来週も使用します。		保育士の役割 ・時間の苦手な子の補助をする

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	主人公の気持ちに合わせた声の出し方を意識出来たか
活動①ことば	子ども達が自分に置き換えて考えられるように促すことが出来たか
活動②描く	大きく自信を持って描けるように指導出来たか
数チャレ(時計を読む)	時間に興味を持たせることが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・描く***

いろいろな顔を描いてみよう

<描き方のコツ>

- ①輪郭を描き、真ん中に鼻を描いたら、その鼻を消さない様に顔全体に優しく色を塗っていく。(サササーのイメージ)
- ②鼻の位置の延長線上、左右に耳を、鼻と耳の間の少し上の位置に目を描きます。目の上の眉毛も忘れずに。
- ③鼻の下にくちを描きます。
- ④最後は髪の毛です。

よく見て描かなくちゃ!



個性的な絵になっても良いのです。苦手な子には上のポイントを参考にして、大人と一緒に描いてみて下さい。まずは苦手意識を持たないで描き出せることが大切です。



今月のえかきリズム

*** こいのぼり ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

